

1 基本的な考え方

- (1) 新型コロナウイルス感染に対する危機感と予防行動の大切さを、教職員・保護者・児童が共有し、「感染予防行動の徹底」を図っていく。
→「このくらいは・・・」「たぶん大丈夫だろう!」「やっているつもり。」が危険!
- (2) 変異型ウイルスへの置き換わりが進んでおり、感染力が以前よりも強まっていることから、いつ、だれがなってもおかしくないという危機意識をもって予防にあたる。
「感染しない」「感染を拡大させない」「学校からクラスターを発生させない」
- (3) 登校前の検温、体調チェックを確実にし、体調不良の場合は、登校を見合わせ、自宅で休養をとるようにする。(欠席でなく出席停止となります。)
- (4) 感染予防に最善を尽くすとともに、万が一「感染事案」が発生した場合は、更なる感染を防ぐための適時・適切な初期対応に万全を期すようにする。

2 対策の実際

(1) 毎朝の検温、体調チェックの確実な実施 → 「レベル2」対応の健康観察表の使用

- ① 「健康観察記録表」の項目に、新たに「同居家族のせき等の症状の有無」の項目を追加した。→家庭内感染から学校への感染持ち込みを防ぐ。



児童や家族に発熱等、新型コロナウイルス感染が疑われる症状がある場合は、登校をさせず、自宅で休養（待機）させてください。
※ 欠席とはせず、「出席停止」とします。

- ② 修学旅行、宿泊学習の実施にあたっては、出発日までの2週間、本人及び同居家族全員の健康観察を実施していきます。

(2) 検温付非接触消毒液ディスペンサーの活用

～登校時の検温～

- ① 今回新たに「検温付非接触消毒液ディスペンサー」（音声付き）を2台購入し、児童玄関及び職員玄関で検温及び手指消毒を行います。



(3) アルコール消毒の実施

- ① 登校時、休み時間終了後、清掃終了後、給食前の手洗い後、トイレ後などにおいて、確実に手指消毒を行う。
- ② スクール・サポート・スタッフ（SSS）及び用務員による校舎内のアルコール消毒を継続・徹底していく。（手すり、ドアノブ、教材教具等）

(4) 正しいマスクの着用

- ① 「鼻出し」や「あごマスク」を避け、正しくマスクを着用する。
- ② 飛沫感染予防効果がより高い「不織布マスク」を使用する。（できれば）
※素材が不織布のマスクが最も高い効果を持ち、不織布マスク→布マスク→ウレタンマスクの順に効果が下がると説明。（厚生労働省）

(5) 換気の徹底

- ① 教室や職員室等の換気を、常時または定期的に実施する。
- ② エアコンや暖房機の使用と同時に換気を適切に行っていく。

(6) 給食時の感染防止対策

- ① 配膳前に十分な手洗いとともに、手指消毒を徹底する
- ② 食ぶるときは、対面せず、会話を控えるようにする。(黙食の徹底)
★「ノーマスク」の場面は特に注意していく。

(7) 学習活動時の感染防止対策

〈根拠〉 「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」
(2021.5.28 一部修正 Ver6)

「接触」「密集」「近距離での活動」「向かい合っでの活動」等、感染リスクの高い活動は可能な限り避ける。

- 各教科の学習において、以下のような活動は控える。
 - ・ 児童が近距離で一斉に大きな声を出す活動
 - ・ 児童が密集する活動
 - ・ 近距離で組み合ったり、接触したりする活動
- 運動時のマスク着用は、熱中症その他身体へのリスクを考慮して必要としないが、授業の前後の着替えや移動の際や、授業中、教師による説明やグループでの話し合いの場面、用具の準備・片付けの時など、実際に運動をしていない時は、可能な限りマスクを着用するようにする。
- できるだけ個人の教材教具を使用し、児童同士の貸し借りはしないようにする。
- やむを得ず器具や用具を共用する場合は、使用前後の手洗いを忘れずに行う。

3 その他

- **速やかな連絡を。**
 - ・ 児童、または家族や関係者が、新型コロナウイルスに感染した場合や、濃厚接触者、接触者に認定された場合には、曜日・時間に関係なく、ためらわずすぐに校長（携帯090-7078-1567）に連絡をしてください。
※ 少しの遅れが、大きな拡大につながります。
- **県をまたぐ移動や不要不急の外出は自粛していく。**
- 感染者や濃厚接触者、その他の家族等について、SNS等で憶測等による**誹謗中傷**につながるような発信をしないなど、**差別偏見防止**にみんなで取り組んでいく。
- **新型コロナウイルスワクチン接種**に係る児童生徒の出欠については、以下のとおりとする。
 - ・ ワクチン接種により、学校を欠席しなければならない場合 → 「出席停止」扱い
 - ・ ワクチン接種後の副作用等による体調不良のため出席できない場合
→ 「出席停止」扱い